

令和元年度 学校評価書 (自己評価・学校関係者評価)

めざす学校像	大学進学をめざし、進路目標の達成に向けて生徒と教職員が一丸となってチャレンジする学校
--------	--

達成度	5	達成
	4	概ね達成
	3	普通
	2	やや不十分
	1	不十分

重点目標	1 確かな学力の定着と学び続ける態度の育成
	2 計画的・組織的なキャリア教育・進路指導の推進
	3 自他の尊重と主体的に行動する力の育成
	4 健康管理と危機管理体制の強化
	5 信頼される学校づくり

自 己 評 価							学校関係者評価	
番号	評価項目	具体的方策	評価指標	達成状況	達成度	次年度への課題・改善策	評価	意見・要望等
1	確かな学力の定着と学び続ける態度の育成	(1) 授業改善・研究による教科指導力の向上、わかる授業の徹底、できる力の育成 (教務、教科)	5段階自己評価の平均3.5以上	5段階自己評価の平均= 3.6	3	新学習指導要領を見据えた教科指導の改善、指導力の向上	C	共通テストへ早期対応を望む 学力で勝負できる生徒の育成
		(2) 探究型学習の研究と実践(教務、年次、教科)	〃	5段階自己評価の平均= 3.6	3	課題探究の研究内容の深化	B	学校側の工夫が感じられる
		(3)教務・教科・年次の連携による家庭学習の充実 (教務・教科・年次)	〃	5段階自己評価の平均= 3.6	3	主体的に学ぶ姿勢の強化育成	C	学ぶ意欲と家庭学習の関係の吟味が 必要
2	計画的・組織的なキャリア教育・進路指導の推進	(1) 計画的なキャリア教育の実践。特に職業について学ぶ機会の充実 (進路、年次)	5段階自己評価の平均3.5以上	5段階自己評価の平均= 4.0	5	課題探究との関わり、仕事への理解を深める機会や時間の確保	A	生徒から評価が高く、努力が伺える
		(2) 推薦入試等の分析と小論文・面接指導の充実、制度改革への対応 (進路、教科、年次)	〃	5段階自己評価の平均= 3.7	4	制度変更の混乱が続く中で3年次生の指導の模索・検討	B	推薦入試の希望者にしっかりと指導している
3	自他の尊重と主体的に行動する力の育成	(1) 家庭との連携による基本的な生活習慣の定着 (年次、生徒・保健)	5段階自己評価の平均3.5以上	5段階自己評価の平均= 3.8	4	スマホの使い方、要注意生徒の指導	B	今後家庭との連携は更に必要になる
		(2) 部活動・生徒会活動・学校行事への積極的参加、達成感・連帯感醸成 (生徒保健、部顧問、年次)	〃	5段階自己評価の平均= 3.9	5	部活動方針に基づく適正な運営達成感の高い行事・生徒会活動	A	スポーツ・文化両面で活躍している 学校祭などで一体感が発揮された
		(3) いじめ防止のための諸活動 (生徒保健、年次)	〃	5段階自己評価の平均= 3.9	4	情報共有と組織的な対応の継続	B	慎重かつ丁寧で早めの対応がなされている
4	健康管理と危機管理体制の強化	(1) 教育相談と生徒理解の充実、不登校傾向の生徒の早期発見と適応指導 (生徒保健、年次)	5段階自己評価の平均3.5以上	5段階自己評価の平均= 3.9	4	早期対応、個に応じた指導の充実	A	きめ細かな指導がなされている 感染症予防へ普段から注意している
		(2) 危機管理マニュアルの点検と周知 (総務図書、年次)	〃	5段階自己評価の平均= 3.8	4	緊急時対応の確認及び定期的な点検	B	学校独自のマニュアルの点検・整備を続ける必要
5	信頼される学校づくり	(1) 地元の行事や活動への積極的参加、地域に開かれた学校 (生徒保健、部顧問、教科)	5段階自己評価の平均3.5以上	5段階自己評価の平均= 3.6	3	探究学習、ボランティア等による地域との関わりの促進	B	地域からの信頼が厚い学校である
		(2) 学校HPや学校説明会等による教育活動の積極的な発信 (総務図書、教務)	〃	5段階自己評価の平均= 3.6	3	中学校への説明機会の確保	C	中学生が見て楽しいHPを望む

学校関係者評価基準

A:十分評価できる **B:**まずまず評価できる **C:**どちらとも言えない **D:**一部見直しが必要である **E:**根本的な見直しが必要である

学校関係者評価を踏まえた改善点等

変化に対する十分な準備と対応 (共通テスト等入試制度改革)、授業改善と探究学習の更なる充実、生徒の主体性を重視し、本校生の強みを生かす指導